

YMFG NEWS RELEASE

2021年10月21日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 も み じ 銀 行
株式会社 YMFG ZONE プ ラ ニ ン グ

山口・広島・北九州「PPP／PFI官民連携プラットフォーム」 2021年度 第2回「PPP／PFIセミナー・官民対話」の3地域合同開催について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長グループCEO 棕梨 敬介）及び子会社である山口銀行（頭取 神田 一成）、もみじ銀行（頭取 小田 宏史）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）、YMFG ZONE プラニング（社長 藏重 嘉伸）が主催者として取組むPPP／PFI官民連携プラットフォームは、内閣府・国土交通省との「PPP／PFI地域プラットフォーム」の協定制度における選定を受けています。同協定では、各プラットフォームを活用したPPP／PFIのノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーに加え、官民対話を通じて案件創出や案件形成を促すことで、民間主導による地域の活性化を目指しています。

2021年度第2回「PPP／PFIセミナー・官民対話」の開催が決定しましたので、以下の通りお知らせいたします。開催方法については、前回同様に現地会場は設けず、全てのプログラムをWEB会議システムにより実施するとともに、WEB会議システムの利点を活かし、3地域合同での開催とします。

記

1. セミナー・官民対話の概要

- (1) 名 称 2021年度 第2回「PPP／PFIセミナー・官民対話」
- (2) 日 程 セミナー、官民対話： 2021年11月4日（木） 10：00～16：20
官民対話： 2021年11月5日（金） 13：00～16：50
- (3) 形 式 WEB会議システムを利用
※参加者には、事務局より当日の参加方法等に係る案内をメールにて別途連絡します。
- (4) 対象者 地方公共団体、民間事業者等
- (5) 定 員 両日とも200名程度（全プログラムともにWEB参加のみ）
- (6) 参加料 無料
- (7) 内 容 Day 1 「PPP／PFIセミナー、オープン型官民対話」
 - ・「旧村上邸保存活用事業における公民連携」
講師：株式会社エンジョイワークス 代表取締役 福田 和則 氏
 - ・「官民連携による課題解決の意義 ～SIBを活用した社会課題解決の仕組みづくり～」
講師：株式会社ドリームインキュベータ
ビジネスプロデュース部門付 株式会社D I ソーシャルインパクトキャピタル
Chief Investment Officer 吉田 泰治 氏

- ・「官民連携による新たなしくみづくりへの挑戦
～浜松市のスマートシティ実現に向けた取り組みを通じて～」

講師：国土交通省PPPサポーター 松野 英男 氏
(浜松市役所市民部スポーツ振興課 専門監)

- ・オープン型…6自治体

Day 2 「官民対話(サウンディング)」

- ・クローズ型…2自治体

(8) 主催・共催・後援

○主 催 山口フィナンシャルグループ、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行、
YMFG ZONEプランニング、山口県、広島県、下関市

○共 催 北九州市 (予定)

○後 援 内閣府 (予定)、国土交通省 (予定)

(9) 申込方法 下記URLまたはチラシに記載しているURL・QRコードより申込をお願いします。

申込リンク：<https://forms.office.com/r/tq3cRVUWP4>

申込締切日：10月29日(金) 17:00迄

2. 山口・広島・北九州の連携プラットフォームの概要

地 域	山 口	広 島	北九州
名 称	山口地域PPP／PFI 官民連携プラットフォーム	広島県PPP／PFI 地域連携プラットフォーム	北九州地域PPP／PFI 官民連携プラットフォーム
代 表 構成員	山口県、下関市 山口フィナンシャルグループ 山口銀行 YMFG ZONEプランニング(※)	広島県(※) もみじ銀行 YMFG ZONEプランニング 広島銀行、ひろぎん経済研究所	北九州市 山口フィナンシャルグループ 北九州銀行 YMFG ZONEプランニング(※)
構成員	地方公共団体、民間事業者等	地方公共団体、民間事業者等	地方公共団体、民間事業者等

(※) 運営責任者

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 YMFG ZONEプランニング 地域マネジメント事業部

PPP／PFI推進チーム 網田・光田・富原 TEL：083-223-4202

以上

第2回

PPP/PFIセミナー・官民対話

山口・広島・北九州3地域合同

WEB開催

参加費 無料

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、山口・広島・北九州地域において地元自治体や地元金融機関を主要メンバーとする「PPP/PFI官民連携プラットフォーム」を立ち上げ、2019年度から内閣府・国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受けております。同プラットフォームを活用して、ノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーの実施に加え、「官民対話（サウンディング）」をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、民間主導による活性化につなげてまいります。

Day1

PPP/PFIセミナー、オープン型官民対話

 ※詳細プログラム、案件概要は
②ページを参照してください

11月4日（木）10:00～16:20 ※9:30から受付（WEB入室）開始

10:00～ 「旧村上邸保存活用事業における公民連携」

(株)エンジョイワークス 代表取締役 福田 和則 氏

10:30～ 「官民連携による課題解決の意義

～SIBを活用した社会課題解決の仕組みづくり～

(株)ドリームインキュベータ ビジネスプロデュース部門付

(株)D I ソーシャルインパクトキャピタル Chief Investment Officer 吉田 泰治 氏

11:15～ 「官民連携による新たなしくみづくりへの挑戦

～浜松市のスマートシティ実現に向けた取組みを通じて～

国土交通省PPPサポーター 松野 英男 氏（浜松市役所市民部スポーツ振興課 専門監）

13:00～ オープン型対話 6自治体 6案件

(江田島市、三次市、府中市、中津市、北九州市、直方市)

Day2

クローズ型官民対話

 ※詳細の案件概要は
③ページを参照してください

11月5日（金）13:00～16:50 ※12:45から受付（WEB入室）開始

13:00～ クローズ型対話 2自治体 3案件（下関市、光市）

日 時	Day1 PPP/PFIセミナー、官民対話（オープン型サウンディング） 2021年11月4日（木）10:00～16:20 Day2 官民対話（クローズ型サウンディング） 2021年11月5日（金）13:00～16:50
参加形式	※尚、クローズ型官民対話につきましては、民間事業者（提案・助言者）のみご参加いただけます。
定 員	両日ともWEB参加 ※WEB開催詳細については次ページ参照
申込方法	両日とも200名（対象：地方公共団体、民間事業者等） ※定員に達し次第、申し込みを締め切ります。
申込締切	右のQRコードまたは、下記URLからWEB申し込み https://forms.office.com/r/tq3cRVUWP4
問 合 せ	Day1 2021年10月29日（金）17:00迄 YMFG ZONEプランニング 担当：光田、富原 TEL 083-223-4202 メールアドレス ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

セミナー官民対話
参加申込

●主催：山口フィナンシャルグループ、山口銀行、北九州銀行、もみじ銀行、YMFG ZONEプランニング、山口県、広島県、下関市

●共催：北九州市（予定）

●後援：内閣府（予定）、国土交通省（予定）

※開催時間・内容は予定です。プログラムの進捗や新型コロナウイルスの状況により変更になる場合があります。



◆10:00～10:30

「旧村上邸保存活用事業における公民連携」

株式会社エンジョイワークス 代表取締役 福田 和則 氏

1974年兵庫県生まれ。外資系金融機関勤務を経て、2007年エンジョイワークスを設立。行政や事業者任せにしない「まちづくりや家づくりのジブンゴト化」による豊かなライフスタイル実現をテーマに不動産及び建築分野において事業展開を行う。2017年、空き家・遊休不動産の再生・利活用プラットフォームであるまちづくり参加型クラウドファンディング「ハロー！RENOVATION」をリリースし、まち・ひと・お金の新たな関係性構築に取り組む。



◆10:30～11:15

「官民連携による課題解決の意義 ～SIBを活用した社会課題解決の仕組みづくり～」

株式会社ドリームインキュベータ ビジネスプロデュース部門付

株式会社D I ソーシャルインパクトキャピタル Chief Investment Officer 吉田 泰治 氏

三菱東京UFJ銀行（現 三菱UFJ銀行）、MGPA（現、ブラックロック）、ルネッサンスキャピタルグループ（RCGI）を経て、ドリームインキュベータに参加。三菱東京UFJ銀行時代は、銀行、海外子会社、証券等幅広い金融業務に従事。MGPAではファンド向けの不動産事業会社投資を企画、RCGIでは、中小企業再生ファンドの組成、投資委員、特に東日本大震災で被害を受けた中小企業の再生支援を手掛ける、産業復興機構の投資委員長を務めた。早稲田大学商学部卒業、エジンバラ大学経営学修士（MBA）、ケンブリッジ大学経済学修士



◆11:15～12:00

「官民連携による新たなしくみづくりへの挑戦 ～浜松市のスマートシティ実現に向けた取り組みを通じて～」

国土交通省PPPサポーター 松野 英男 氏（浜松市役所市民部スポーツ振興課 専門監）

平成7年浜松市役所入所。ファシリティマネジメントに基づく資産改革・PPP/PF・PRE活用、エネルギー政策等に従事し現職。その間、国土交通省・ふるさと財団等の検討委員を歴任。国土交通省大学校、自治大学校等の各種講演について講師を務める。

【経歴】

国土交通省PPPサポーター（国土交通省）、PRE/FM研修会アドバイザー（国土交通省）、公民連携アドバイザー（ふるさと財団）
「経営・財務マネジメント強化事業」のアドバイザー（総務省/地方公共団体金融機構）、PPP/PFI行政実務専門家（内閣府）

13:00～ オープン型官民対話

※オープン型は複数の事業者が同時に参加頂き、提案・助言などの意見交換をして頂きます。

13:00 ～ 14:00	対話1-1		対話1-2	
	自治体	江田島市	自治体	中津市
	テーマ	(仮称)広島県江田島市大君地区開発事業	テーマ	中津市学校給食共同調理場整備事業
【概要】 就業世代の江田島市内への定着増を図ることを目的に、市内への民間活力による「しごと（雇用）」の創出を行い、農業、水産業を始めとする地場産業との連携による発展や賑わいの場の創出の為、約4.6haの土地の一体開発を行う。	【江田島市が聞きたいこと】 ①想定される業種について ②プロポーザルによる受託者決定について（プロポーザルでコンセプト以上の内容提示の要否/インフラ整備条件/提案書作成期間/土地の所有形態等）		【概要】 市内4つの共同調理場施設については、民間委託2調理場、直営2調理場となっているが、調理場の在り方、適切な施設配置、事業手法等の検討を行い、施設の集約あるいは建て替えを検討する。	
	【中津市が聞きたいこと】 ①4つの共同調理場施設の統合規模について ②新調理場整備に必要な事業費規模 ③最も適切な事業手法、スケジュールの考え方 等			
14:10 ～ 15:10	対話2-1		対話2-2	
	自治体	三次市	自治体	北九州市
	テーマ	(仮称)みよしアグリパーク整備事業	テーマ	新門司マリーナ浮桟橋改修事業
【概要】 ①年間100万人を超える観光客を有する酒屋地区の既存施設を活用し、消費者ニーズに対応した三次産農畜産物の販売力を強化する拠点づくり。 ②「農業」、「自然」、「食」を身近に体験し、人々が集い、憩い、交流する拠点づくり。	【三次市が聞きたいこと】 事業予定地周辺施設の集客力を活かした交流人口増加のための方策及び施設整備・運営について、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れたい。		【概要】 海洋レクリエーション需要の高まりを受け、マリンスポーツの振興等を目的として整備された新門司マリーナは、供用開始後30年が経過。浮桟橋の老朽化や大型艇の受け入れができない等の課題解決の為、今後の改修費用の縮減、平準化を図り、民間事業者の参画や民営化等について検討するもの。	
	【北九州市が聞きたいこと】 事業手法の検討、市場性の有無、民間事業者参画の可能性、その他課題の把握等			
15:20 ～ 16:20	対話3-1		対話3-2	
	自治体	府中市	自治体	直方市
	テーマ	市内3キャンプ場及び隣接施設の民間活用のスキーム検討	テーマ	(仮称)直方市保健福祉センター整備事業
【概要】 ①羽高湖森林公園キャンプ場、②河佐峡キャンプ場、③矢野温泉公園四季の里、および各キャンプ場に隣接する施設についての利活用や運営等を見直す事で、エリア全体の魅力向上に繋げる。	【府中市が聞きたいこと】 ①施設のコンセプトに関すること（目指すべきターゲットについて） ②施設の現状課題に対する解決策、施設整備などの今後の方向性について		【概要】 保健関連事業による生涯を通じた健康づくりや交流場、子育て、障がい者、高齢者に関する相談支援等のサービス拠点が市内に点在している。複合化施設を整備するにあたり民間活力の導入可能性について検討するもの。	
	【直方市が聞きたいこと】 ①整備事業への民間活力導入の可能性(アイデアも含む) ②公募条件に関すること（設計・建設・監理等）			

※各テーマの詳細、補足資料等については、YMFG ZONEプランニングのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
(URL: <https://www.ym-zop.co.jp/>)

Day2 官民対話 2021年11月5日（金）13:00～ 13:00～ クローズ型官民対話

12:45より
WEB入室開始

※クローズ型は1事業者(60分程度)ごと交代となります。詳細のタイムスケジュールは応募事業者ごとに個別調整させていただきます。

対話1			
自治体	下関市	テーマ	中心市街地北側斜面地調査業務(日和山公園周辺地区)について
【概要】 本市が計画している日和山公園周辺地区の道路整備とともに、民間事業者が道路周辺の面的整備による空家の解消、老朽建築物の建替えや店舗誘致等を一体的に行うことで、スピード感を持った新たなまちづくりを官民一体となって進めることを検討するもの。			
【下関市が聞きたいこと】 ①官民連携事業の実現に向けた課題等 ②官民連携事業における連携方法、役割分担 ③事業対象地における民間提案事業の想定			
対話2			
自治体	下関市	テーマ	火の山地区観光施設再編整備事業
【概要】 今後全国的に展開拡大が予想されるワーケーションなどの多様なライフスタイルに対応するため、山麓公園の自然や地形を活かし、周辺ホテルとの連携を図るとともに、屋外公園では、通信環境やワークプレイスを設けるなど受け入れ環境を整備する。山麓エリアにおいては新たな魅力を創出する必要がある。必要な基盤整備については市での実施を想定している。 ※以下、山麓エリアでのアクティビティ誘致を検討中 ①フィールドアスレチックの整備（自然の中でダイナミックに遊ぶ、活動の場の提供） ②アドベンチャー利用の社会実験（スラックライン、ハンモック等簡易な設備を準備、キャンプ場を想定）			
【下関市が聞きたいこと】 ①事業実施の可能性について ②どのようなコンテンツが考えられるか ③市が行う基盤整備についての条件			
対話3			
自治体	光市	テーマ	光駅拠点整備事業
【概要】 光駅南口駐車場の敷地（約7,500㎡）の有効活用に向けて、利便性の向上やにぎわいを創出が図れる多世代交流機能を持たせた新たな施設の整備を検討中。民間事業者のノウハウや企画力を活かした事業手法を検討する上で、民間事業者側の提案や市場性の有無、事業の実現可能性について検討するもの。			
【光市が聞きたいこと】 ①本市の玄関口にふさわしく、賑わいがあり、交流が生まれ魅力ある都市空間を創出するための事業アイデアについて ②「マンション+駐車場+小規模店舗」を中心に条件を調整した事業内容について（ゾーニングや参入意向（可能性）、参入条件など） ③②に限らず検討し得る様々な事業アイデア、市有地の提供方法（売却・借地等）について			

※各テーマの詳細、補足資料等については、YMFG ZONEプランニングのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
(URL : <https://www.ym-zop.co.jp/>)

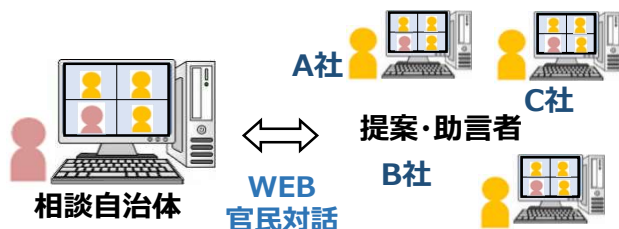
官民対話（サウンディング）の実施イメージ

官民対話（サウンディング）とは、民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査です。市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気づきにくい課題の把握といった効果が期待できます。

官民対話 進め方

- ①参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者(民間事業者等)」、「傍聴者」となります。
- ②相談自治体から事業概要等の説明後に、提案者・助言者からアイデア出し等を行います。

WEB官民対話のイメージ図



WEB官民対話の実施状況



官民対話 申込

1. 第2回官民対話は、②ページ、③ページに記載しているテーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。
申込多数のテーマは、相談自治体および申込事業者とで別日を調整させていただく場合があります。
2. 官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。また、ご参加頂く提案者・助言者の会社名等については、官民対話参加者間で共有させていただきますことを予めご了承ください。
3. クローズ型官民対話には複数事業者のグループによる参加も可能です。申込フォームにて、お申し出ください。グループでのお申し込みは代表事業者よりお願い致します。

※官民対話もWEBで実施します。（オープン型は傍聴可能ですが、クローズ型は傍聴不可です）